



ご長寿おめでとうございます 塩寺ミツエさんが満100歳に

6月1日、満100歳の誕生日を迎えられた塩寺ミツエさんのもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。

健康と長寿の秘訣はなんですかと尋ねると、「食べ物の好き嫌いがなく、何でも食べることだと思います。」と答えられた塩寺さん。塩寺さんは今でも台所に立つことがあり、食事の準備をしたり、ちょっとした料理を作ったりすることもあるそうです。これからも元気で過ごしてください。

「農作業の大変さを経験し、有り難さを感じた」

仙台市の中学生在農業体験

5月17日から18日にかけて仙台市立沖野中学校の2年生13名が美郷町を訪れ、美郷町都市農村交流推進協議会の会員農家4軒のお宅に宿泊し、農作業や農家の暮らしを体験しました。

はじめは緊張した面持ちを見せていた生徒たちでしたが、水稻の苗を運んだり、野菜の苗を仮植(かしょく)したり、受入農家の方々とともに作業をするうちに打ち解け、日ごろ経験できない作業に興味深そうに取り組んでいました。お別れ式では「農作業の大変さを経験し、大変な作業をしている農家さんはすごいと思った。食べ物があることの有り難さを感じた。」と生徒代表からお礼の言葉がありました。



【美郷町都市農村交流推進協議会の会員になりませんか?】

美郷町都市農村交流推進協議会では、友好都市等との人的交流に興味・関心のある方を募集しています。詳しくは、町農政課農業振興班(☎0187(84)4908)までお問い合わせください。

美郷町・大仙警察署・横手コミュニティFM放送株式会社による三者協定

認知症等行方不明高齢者の安全確保に係る緊急放送に関する協定を締結

5月28日、美郷町・大仙警察署・横手コミュニティFM放送株式会社の三者の間で「認知症等行方不明高齢者の安全確保に係る緊急放送に関する協定」を締結しました。この協定を締結したことにより、認知症等で高齢者が行方不明になったときにFMラジオ放送を活用し、町外の方にも情報提供を呼びかけることができるようになりました。



いきいき元気 いつまでも!

美郷いきいき大学

6月9日、平成30年度第1回目の「美郷いきいき大学」が美郷町公民館で開催され、128人が受講しました。

当日は、美郷町教育委員会学芸員である山形博康主査が「後三年合戦について」と題して、美郷町に残る歴史についてお話しされました。また、増田地域老人クラブ連合会おもしろ隊による公演「酔っ払いの認知症と免許返納」も行われ、ユーモアあるセリフやコミカルな動きに会場は終始笑いの渦に包まれました。



MISATOPICS

町の話



第3回

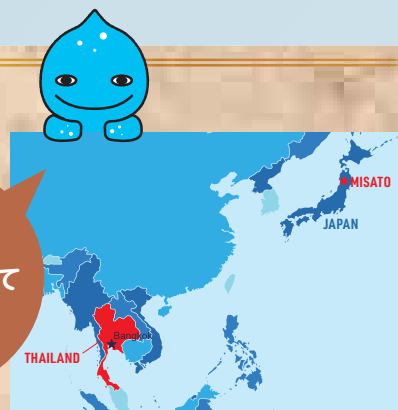
タイ王国との交流

秋田県を含む東北北部が、6月11日ごろに梅雨入りしたとみられるとの発表がありました。曇りや雨の日が多くなり、肌寒さを感じる日も増えてきています。日本ではお馴染みの梅雨ですが、この時期のタイ王国の天候はどうなっているのでしょうか。

■タイ王国の7月は暑い?涼しい?

右図のとおり東南アジアに位置しているタイ王国は、熱帯性の気候帯に属しています。年間平均気温は29℃、一番涼しい12月でも平均気温が17℃あり、一年を通して気温が高いことで知られています。実は、タイ王国の暑期は3月から5月までの期間となり、7月になると暑さのピークは過ぎています。それでも7月平均気温が29.5℃と高いため、多くの人が暑いと感じるでしょう。

今月は
タイ王国の
『天候』について
お知らせ
するよ!



■タイ王国にも「梅雨」はあるの?

タイ王国に梅雨はありませんが、6月から10月までの期間は雨期(グリーン・シーズン)になります。雨期になるとスコール(大粒で激しい雨)のような大雨が降ることが多くなりますが、日本の梅雨とは違い、雨が一日中降り続けることは少ないようです。

忙しいなか時間を過ごしていると、どこかで一服つけたくなるのが人の常。その際、何で一服つけるのか個性ですが、私の場合、最も多いのが音楽。基本、何でも聞く節操のない音楽好きですが、休日はロック系、夜間はジャズ系かクラシック系での一服が、切り替え効果が高いように思っています。次いで、時期限定になりますが、ぼうっと花を眺めること。我が家の庭には野辺の草花を含め、どこかに何かしら咲いています。これも「切り替え効果あり」です。

花を眺めることになぜ一服効果があるのかよく分かりませんが、よくよく考えてみると、植物にとって開花は命を繋ぐための活動。可憐さの裏に無意識に逞しさを感じ取り、それがあふれる意味の切り替え効果に繋がっているのかも知れません。また、花には花言葉がありますが、これも花の存在自体に奥行きがあるからかも知れませんね。

そこでちょっと花言葉が気になる、6月下旬現在、庭にある花の花言葉を調べてみました。まずはツツジ類。「節度、慎み」。なるほど、言われるとそう見えてきます。次にハマナス。「悲しくそして美しく」。ふむふむ、確かに物悲しさと美しさを感じます。そして紫蘭。「変わらぬ愛、薄れゆく愛」。これは困った。どっちを受け止めればいいのでしょうか(笑)。改めて花言葉の面白さを実感いたします。

次に小さい目でなく大きい目で、町全体を見渡してみます。となればこの時期は何と云ってもラベンダー。そこでラベンダーの花言葉です。「静寂、沈黙」。ほうほう、そうか。土日の賑やかさもいいですが、比較的静かな平日にラベンダーに包まれば、確かに心に静寂は訪れそうです。また、ラベンダーを見つめながら「自分」と向き合えば、確かに沈黙もその通りという気がしてまいります。

一服を求めて

COLUMN WINDS

コラム
風

美郷町長
松田知己



チャレンジデー2018オープニングセレモニーにてあいさつをする松田町長